

發行兼編輯人 川崎文治 福島縣石城郡平町長坂町廿五番地 發行所 常磐毎日新聞社

常磐新聞

定部金貳拾圓 五部金拾圓 一月金貳拾圓 三月金五拾圓 半年金九拾圓 一年金一拾八圓 郵税五厘 廣告料一行一日五圓 印刷所 本報印刷部 常磐毎日新聞社

刊夕日五十二月六

常磐文藝

或る失業男に 與ふるの詩

（宵の夢生）

おん身よ
支那そばの車を引き歩く氣
にはなれぬのか
何時迄も我家に食客をする
は宜けれども
晝の食事の終りて
煙草の煙を紫の輪に描きて
ののち
部屋の際にまごろむの間に
先づこの事を考へよ
おん身は斯く云ふた事あり
『あまりくだらなき職を得
る時は己れの配遇者の亦く
だらなき姿を眺ん』と
されど鼻下にチヨボひげを
蓄へて
その若き身空にまごろみ居
るおん身を
眞晝時過ぎに見出すの時の
憐れさよ
おん身のチヨボひげは
おん身をして失業者の群に
投せせしむるものか
伸ばせその手をその足を
而して支那そばの車をコッ
／＼として引け
おん身をして失業男の名を
一日も早く取除させしめた
いのだ

一冊の代金で 御希望通りな 五冊の雑誌が 自由に読める

平町長崎町三五 川崎同文庫 (申込次第規則書進呈)

蚊が大變出て 來ました

蚊帳の仕度は出來ましたか？
品良く………値の安い
蚊の蚊帳が一番です
品は責任保証附

中野吳服店

平町三丁目 電話六十七番

金物類大賣出し

越後三條打及物類 セト引物ニウム物
なべ、かま、鐵びん ドーコ類、火 鉢
やかん、銅器一式 建築及技術用具
學生方用ナイフ コンパス、ハサミ類
料理屋、御家庭向き其他一般金物類

御注文品は多少に拘はらず特急に配達致
します、尙初夏より初秋にかけては午後
九時迄御客様を御待ち申します

平電機株式會社 (平驛前)
電話(特長)四二八番
振替口座仙台三三三八

電機と金物販賣部

外科内科 産婦人科 花柳病科
平町鎌田町
金成醫院
金成忠義
電話三五八番

召し上げ
安くてたいしい
マツモトヤのピスケット
百々特價金二十錢
平町四丁目
ヤトモツマ
番四一二電

常磐論壇

軟弱外交を廢す

田中五郎

(一)

一時勢力が衰へたかの如く
傳へられた支那の排外的暴
動事件は最近に至つて再び
猛威を振ひ出し其程度は範
圍に於ても狂暴性に於ても
甚だしく大きくなつた様で
ある、而して排外暴動の目
標が英國及日本にあること
は吾人の最も遺憾とする所
である、今度の暴動の直接
原因は青島その他に於ける
罷業騒動であるが併し之れ
は唯一種の導火線たるは過

ずして爆發物は歐洲戦争こ
の方支那の智識階級殊に近
年の文化に接觸しつゝある
青年學生の間に斷へず蓄積
せられて來たのである、而
して此の爆發物は苟くも導
火線となるべき事件が起れ
ば直に其猛威を振ふのであ
つて、其性質は近來頗る銳
敏となつて居るが之れは支
那人の文化の程度に正比例
するもので彼等の國家的思
想が目醒めて來れば來る程
排外的運動は旺になる、從
つて支那では此の種の暴動
に對して寧ろ愛國的運動と
して共鳴してをるものが少
くない、蓋し支那の今日は
宛も六七十年前の日本の如

粹で上品な履物は 御求めの際には 是非

三井百貨店
平町二丁目電話五十六番

西洋料理 電話 四二八番
開通 電話 四二八番
出前は迅速 電話 四二八番

本日公曆葬儀
の際には御香奠
を辱ふし殊に
遠路御會葬被
下難有感銘仕
候不取敢乍略
儀以紙上御厚
禮申上候
六月廿五日
父 横山顯

遠藤パン

小僧さん入用
喰べてたいしい
(有聲座隣)

株式賣買中値

電話に金融 致し
ます

銘柄	拂込	時價
磐城銀行	五〇〇	五三〇
平銀行	五〇〇	六八〇
同新	一一五	一一七五
磐城銀行	一一五	一〇五
磐城實業	五〇〇	四二〇
磐城實新	三五〇	二八〇
田村實銀	一一五	一一五
四倉銀行	一七五	一七五
農工銀行	二〇〇	二五〇
同新	一五〇	一八五
百七銀行	五〇〇	五二五
同新	一一五	一四五
七七銀行	一一五	九〇
東部電力	五〇〇	四八〇
同新	二五〇	二二五
只見川電	一一五	七五
植田水電	一一五	一六五
二本松電	一一五	一四五
磐城製菓	一一五	一〇〇
磐城製菓	一一五	一三五
植田物産	三〇〇	二六五
平製氷	二五〇	一八〇
好間軌道	五〇〇	二五〇
入山新	三二五	一四〇
小田炭礦	二五〇	七〇
磐城炭礦	五〇〇	四一〇
同新	二二五	一八〇
磐城セメン	五〇〇	六〇〇
同新	三五〇	四〇〇
平運送	一一五	六五

平町田町 電話三三三番
丸登株式店
川添房二郎

きもので國家的に一大更生
の酸苦を嘗めつゝあるので
あるから種々なる排外的運
動の試みらることは無理も
ない、
併し此種の運動に殆んど避
け難きは往々にして常軌を
逸し其れが爲めには根本目
的に背反する結果を見ると
云ふことで今度の支那の暴
動も其の例に漏れないもの
である

ゴミを利用して 瓦斯供給の事業

平町有志の計劃

許可の有無が差當り不明
可するや否やは
保安上 瓦斯事業の性質より觀て遠に想像出來ぬが一面平町級の大都市に於て此種の提唱あるは生活改善の高唱さるゝ今日また排すべからざるものであると某有志の觀察談である

一方法

として東京その他都市生活者の一部に於て實行せられつゝありその効果の如何に就ては目下使用者の論議區々に涉つて容易にその真相を知ることが出來ぬようであるが平町に於ても最近一部有志家により

此種の設備により

て匿名の組合員に供給すべく計畫中なるやの風説あり尙その内容として仄聞する處にすれば料金はその使用量を標準とせず器具機械の使用料として例へば三十二燭光月何程炊専用月何程と云ふ如くすべて取付け器具機械の員數によつてその料金を定めんとするものゝ如く而して右實行の曉には或は生活改善の一事業として見る

一事業

場合あらんも平町には既設會社によつて瓦斯供給の事業が行はれつゝあるので前記の計劃が全然個人的の所謂自家用ならざる場合に於てその筋が果して之れを許

就學難緩和の爲め 夜間中學の組織を

磐中が研究中

縣下の中等學校中最も就學難校たる磐城中等學校に於てはこの間の緩和策として近來一部に提唱さるゝ所謂夜間中學開催に關し種々調査研究する處あり滑川同校長は過般福島に於て開催されたる中等學校長會議に於ても縣當局に向つて詳細の意向を確むる處あり爾來着々として計劃の進行中であつたが右は單り磐中のみの希望懸案に止まらず各方面比々皆同一の傾向にある處から最近文部省は速かに之れを解決する意向の下に目下鋭意調査を進め居るものゝ如く其筋の復案大綱として仄聞する處によれば
修業年限六ヶ年にして且つ内容優秀なる卒業生は高等專門學校入學資格に關し一般中等學校と同じ待遇

田植の成績

大体に順調

石城地方の挿秧は郡全體がこの時皮から液が充分出まらなせんでしたれば、水を少しかけて絞ります。それから中實は二つに切つてやはり布片に包んで絞ります。別にレモンを皮のまま二つに切りこれも布に包んで液を絞りとりまします。以上の液をみなませ合せ砂糖のシロップで甘味をつけ、適當に水



家庭欄

夏の飲み物

夏密柑の表皮を硝子のカケでこそげ取り、これを布巾に入れて堅く絞り取りまします

候補者が 定員に満たぬ

川部村々議戦

石城郡川部村に於ける村議改選は来る二十七日であるが炭坑等の所在關係で新法施行から人口一萬未満の定員十八名に進めるも現在の立候補十三名で五名の出馬不足を告げ目下の模様は他に名乗る上げそうな有志も見當らず此儘では或は二回

募集

文藝其他投稿を募集します

- △田町六八 根本義一氏三男健三
- △堤ノ内一 大和源香氏長女キ
- △細屋町八 當時千葉縣香取郡佐原町牧野一七〇〇山部鐵哉氏三男 正敏
- △出生
- △田町六八 根本義一氏三男健三
- △堤ノ内一 大和源香氏長女キ
- △細屋町八 當時千葉縣香取郡佐原町牧野一七〇〇山部鐵哉氏三男 正敏
- △死亡
- △南町一〇 長瀬喜代松(五三)
- △揚上 一七 高木キク(二二)

大地は微笑む

六月廿五日より特別大興行
▲本邦性格俳優の第一人者
▲岩田祐吉主演最初の時代劇
▲松竹浦田時代劇

夕の鐘

▲果然満天下の輿論を沸騰
▲せしめし松竹超特作映畫
▲井上正夫・栗島澄子主演
▲藤野秀夫・英百合子其他

大冒険王

快傑ハリール氏監督並
に主演 原名 未來の奇蹟
第三 大冒険王 四卷
入場料普通 松竹直營土曜
日曜ヒルありま

平館

六月廿五日より特別大興行
▲本邦性格俳優の第一人者
▲岩田祐吉主演最初の時代劇
▲松竹浦田時代劇

家出男の保護

相馬 那小高町大井二十二番地農業渡邊關太郎養子利秋(七)

は本月二十二日自宅より長塚町山ノ上製板所に働きに行くと家出し小高驛より平驛までの切符を購ひ同日午後二時頃平町を徘徊せるを舉動不審として引致取調べたるに精神に多少異状ある事判明し平署にては保護の上養父關太郎を呼び寄せ引渡した

褒賞授與式

終つて講演會

既報本年度二毛作品評會褒賞授與式は来る廿八日午前十二時より藤田女學校にて舉行、紫雲英猪狩金太郎氏外八名大麥鈴木惣五郎氏

懸賞に就て

◆有聲座の「本紙宣傳」懸賞は毎日答案が頗る多く集つて居ますが、二三注意をして置きたい事があります◆映畫の題名のみを書いて説明した辯士の名を逸したのがあります是れは無効です◆有聲座の場内プロで募集して居る懸賞を間違へて本社宛に其答案を寄達す方がありますが是れはお氣の毒に感じて有聲座へ廻してやりました◆「本紙宣傳」の懸賞は今晚限りですから其おつもりで此際奮つて答案をお寄せ下さい